

2009 汎美展出品規定

会場	国立新美術館（六本木） 展示室1A
会期	2009年3月4日（水）～16（月） <10日（火）休館> 開場／AM10:00～PM5:30（最終日はPM3:00）
出品種目	美術作品（絵画、版画、写真、彫刻、オブジェ、インスタレーション等）
出品作品	点数、大きさ及び使用材料等自由。 ただし美術館の規定に反するものや、他の作品への悪影響が予想されるものなど、展示できない場合があります。 また、電気の使用は前もって美術館の許可を得る必要があります。
	●壁面展示（平面）作品 一人当たり、使用できる壁面の幅は550センチまでです。 手前への厚みは60センチ以内とします。壁面の高さは480センチです。 この範囲で壁面空間の充実と活用を考慮してください。 額装の場合は幅5センチ以内の縁を用い、原則としてガラスは使用しないでください。 作品裏に付けるヒートンやかけ紐などのつけ方に規制があります。次頁をご参照ください。
	●床置き（立体）作品 出品申込みの際に作品見取り図（展示予想図）又は写真を提出してください。 原則として床面350×200センチ以内。その範囲に留まらない作品、特殊な設定を行なう作品、重量の大きい作品等については、個々に展示の可否を判断します。
出品申込	所定の申込ハガキ※にて、2008年2月12日（木）必着のこと。
搬入	2008年3月1日（日） AM11:00～PM2:00 国立新美術館地下1階作品整理室A1で受け付けます。 新美術館では作品の直接送付は受け付けていません。自分の手で搬入するか搬入業者（事務局にご相談ください）を利用してください。 特殊な（保管や設置の方法等）作品は、展示当日の搬入が認められる場合がありますが、必ず前もって事務局にその旨連絡の上、指示に従ってください。その場合も搬入手続きは搬入日に必ず済ませてください。
出品料	一人 13,000円
展示位置	搬入時の抽選に基づいて決定します。（くじはできるだけ自分で引いてください。） 抽選順位は出来るだけ守りますが、一部調整することがあります。
作品展示	2008年3月3日（火） AM10:00～PM3:00ころまで 展示の作業は原則として出品者全員の協力で行ないます。よろしく願います。
搬出	2008年3月16日（月） PM3:30～PM5:00 地下1階作品整理室A1にて出品者証と引き換えに渡します。時間内に搬出されなかった作品は指定業者に保管されます。その際の保管料は出品者の負担になります。
事故	出品作品の保管及び展示期間中の不慮の事故については一切責任を負いません。

※ホームページからの出品申込みは、jimukyoku@hanbi.jp にメールを送り、申込ハガキをご請求ください。
なお、会員以外の方には作品の内容がわかる資料（作品の写真等）を提出していただき、汎美協会にて出品の可否を判断させていただいております。ご希望に添えない場合もあることを予めご了承ください。

2009 汎美展出品規定

作品展示用のヒートンまたは掛け紐の取り付け方

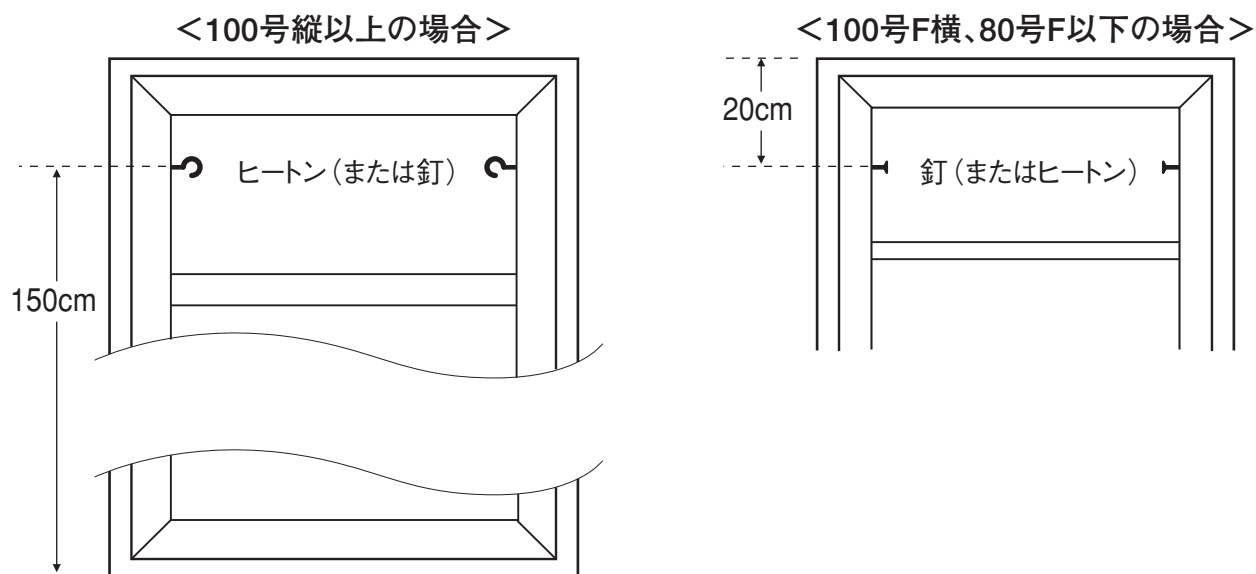
国立新美術館では、平面作品は、壁面のピクチャーレールから垂らした可動フック付きのワイヤーに吊って展示します。レールは床から2.3mと4.9mの位置の2段ありますが、200号以下の作品の場合、下段のレールだけで展示できます。

フックに掛ける作品裏面のヒートンなどの取り付けは、以下の方法で行なってください。（ただし搬入時に担当者にご相談の上、取り付けをいただいても結構です。）

(1) 作品裏面四辺に木枠や裏打ち枠や仮縁などのしっかりした支持体がある場合

100号縦～200号Fの大きさの作品の場合は、額の底面から上へ150cmの位置に、100号横や80号縦以下の大きさの作品の場合は額の上面から20cmの位置に、内側からヒートンをねじ込んで取り付けるか、釘を3cm～5cmくらい頭部が出るようにして内側からほぼ水平にしっかりと打込んでください。

この際、ヒートンや釘の頭部が、額より後ろに出ないように（展示壁面にこれらの金具を触れさせないように）に注意してください。紐はつけないでください。



(2) 水彩縁や、ヒートン・釘が取り付けられない作品や、10号以下の小品の場合

両端をしっかり固定した掛け紐を付けてください。

紐はたるみを少なくし、吊った場合でも額の上に出ないようにしてください。また、吊った時に前傾しないように紐の固定位置をできるだけ上部にしてください。その際、作品裏に突出して展示壁面に接するような金具や針金は使わないでください。

ただし、絵画額用の折りたたみ式になっているファームヒートンは使用可能です。

ごく軽量の平面作品の場合は、特殊な接着剤で壁面に固定する方法もあります。



(3) 半立体作品など、厚みがあって前傾が心配される作品の場合

作品の上面の奥行き幅の中ほどにヒートンを取り付けるか、下に支えの台を設置することになりますが、そのような場合は出品申込み時に事務局へご連絡ください。